価値創造のあゆみ

私たちは1920年に、ホルモン製剤のパイオニアとして誕生して以来「生命や健康に直接かかわる重要な使命」を心に刻み、歩みを止めずに進んできました。そして2021年、ホールディングス体制に移行し、次の100年に向けて新たな一歩を踏み出しました。今後も時代や環境の変化に対応するとともに、社会に貢献すべく「トータルヘルスケアカンパニー」へと進化を遂げていきます。

1920－1955
製薬企業として第一歩を踏み出す

1920年、山口八十八が帝国社臓器薬研究所を創立。動物の臓器から有用な医薬品を創り出すという独創的な発想により、ホルモン製剤の研究・開発・製造・販売を開始。関東大震災や戦時下で本社・工場の消失などの苦難を経験するも、新体制で再建し、1955年には東京証券取引所に株式上場。

1921年発売
男性生殖腺ホルモン製剤
スペルマチン

1922年発売
甲状腺機能低下症治療剤
チラーヂン

1926年発売
脳下垂体後葉ホルモン製剤
アトニン

1955－2005
広く社会に貢献する企業へ

戦後の復興期を経て、組織改革をはじめ営業・生産体制の拡充、研究機能の再編、広告宣伝活動の強化など経営の近代化に取り組む。動物薬への参入のほか、事業の多角化も図り、高度経済成長期における企業の先進化にも邁進。

1981年発売
前立腺肥大症・前立腺癌治療剤
プロスタール

1986年発売
胃炎・胃潰瘍治療剤
アルタット

1999年発売
経口避妊剤
アンジュ

2005－2021
あすか製薬の誕生

2005年「あすか製薬株式会社」が誕生し「競争力のあるスペシャリティファーマ」に向けて「内科」「産婦人科」「泌尿器科」の重点3領域に特化した新薬を開発・上市。時代のニーズに合致するジェネリック医薬品への取り組み強化など、次のステージに挑戦。

2011年発売
高脂血症治療剤
リピディル

2014年発売
高血圧症治療剤
カンデサルタン「あすか」

2016年発売
肝性脳症治療剤
リフキシマ

2014年発売
子宮内膜症・子宮筋腫・前立腺癌治療剤
リュープロレリン「あすか」

2016年発売
不妊症治療剤
ルテウム

2018年発売
月経困難症治療剤
フリウェル「あすか」

2019年発売
子宮筋腫・子宮内膜症治療剤
レルミナ

2021年発売
毛髪ホルモン量測定キット
ジヒドロテストステロン

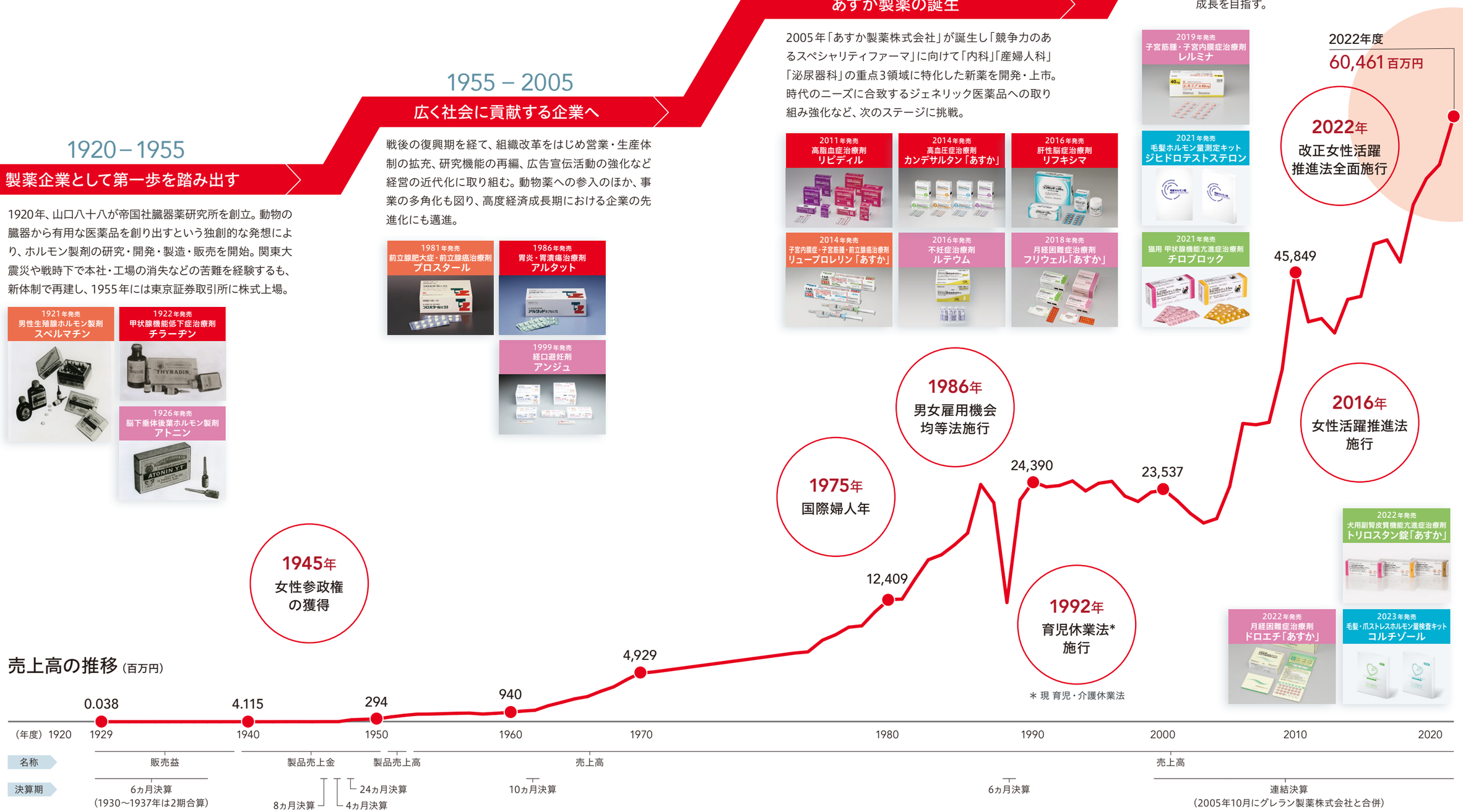
2021年発売
猫用 甲状腺機能亢進症治療剤
チロプロック

2021 －
さらなる成長を目指す

2021年より「あすか製薬ホールディングス中期経営計画2025」を開始。ホールディングス化に伴い、柔軟な組織体制の構築と迅速な意思決定だけでなく、より一層のガバナンス体制強化によるグループ全体のさらなる持続的な成長を目指す。

2022年発売
犬用副腎皮質機能亢進症治療剤
トリロスタン錠「あすか」

2022年発売
月経困難症治療剤
ドロエチ「あすか」

2023年発売
毛髪・爪ストレスホルモン量検査キット
コルチゾール

売上高の推移（百万円）